

きほくのまち人探訪

「剣道の魅力を子どもたちに伝え続ける」



さ たけ のぶしげ
佐竹 信重 さん

28年以上にわたり、スポーツ少年団で剣道の指導にあたっている佐竹信重さん。指導者として、団の運営や青少年の健全育成に大きく寄与された功績が認められ、このたび愛媛県スポーツ少年団から表彰されました。

小学校3年生のとき、剣道を始めた佐竹さん。スポーツ少年団に入団しようと野球や空手、剣道などを見学する中で、自然と引かれたのが剣道でした。中学校、高校では、剣道部に所属し、県内で常に上位の成績を収めながら、腕を磨いてきた佐竹さんは、社会人になってからも剣道を続けています。

23歳から近永剣道スポーツ少年団で子

どもたちの指導を始め、現在は鬼北剣道会の副会長も務めています。「自分自身を指導していただいた地元の先生方と地域に対して恩返しをしたい」その思いが、長年にわたり指導を続けてこれた原動力となっています。

以前は町内6校区ごとにあった剣道のスポーツ少年団は、参加する子どもたちの減少により、今では近永地区だけに。「剣道は町内のスポーツ少年団の中でも最も歴史のある競技。存続していけるように、剣道の魅力を子どもたちに伝え続けたい」と話す佐竹さんの思いは、指導を通してこれからも地域の子どもたちに受け継がれていくことでしょう。

ALTの鬼の里Diary ~ Chrisdelle編~

「A big park in America」



今年の桜は一段ときれいに感じました。天気の良い日は、川沿いに咲く桜の中を自転車で走りました。鬼北町でこんなにも美しい体験ができて感謝しています。初めての体験でとても感動しました。

アメリカには、ニューヨークのマンハッタンにセントラルパークという大きな公園があります。大きさは、青ヶ島の約3分の1です。天気の良い日は、多くの人がセントラルパークを訪れ、ピクニックをしたり、犬を散歩させたり、さまざまな楽しみ方で余暇を過ごします。いちご畑や釣りに行く

ところもあります。また、見所の1つがセントラルパーク動物園。130種類以上の動物がおり、動物好きの人なら何度でも訪れたい場所です。さらに、湖ではボート遊び、ラスカープールでは水泳を楽しむことができ、アイススケートリンクは2つもあります。コンサートや映画の撮影などイベントも多いです。

新型コロナウイルスの影響で、今は訪れることは難しいですが、立派な公園なのでいつか皆さんも行ってください。私も、また行きたいと思います。

地域おこし協力隊活動日記

「昨年の反省と2年目の活動に向けて」

地域おこし協力隊2年目

まさき たけお
正木 健夫



皆さん、こんにちは。鬼北町地域おこし協力隊の正木健夫です。

長い冬が終わり、2回目の春がやってきました。昨年の4月に地域おこし協力隊として着任してから、あっという間に1年が経ちました。

竹内まりやさんの『人生の扉』という曲の歌詞に「信じられない早さで時は過ぎ去ると知ってしまったらどんな小さなことも覚えていたいと心が言ったよ」というフレーズがあります。今まさにそのような心境で、時の過ぎ去るスピードがとても早いと感じるからこそ、一つ一つのことに集中して丁寧

に向き合っていかなければならないと思っています。

昨年度は心の余裕のなさから、いろいろなことに対して、じっくりと向き合うことが出来なかったという反省がありました。これからの1年間は、まず自分自身に対しても、丁寧に向き合ってみようと思えました。2年目もどうぞよろしくお願ひいたします。

